

## 大地と家族の絆で築く「安心感を育てる物語」

### 【初回面接・テーマ】 この世とのつながりに、安心感を持つ

#### 【生活の様子・身体症状】

- ・東京都に住むA.Hさんは、重度の自閉症スペクトラム症と診断されていて、一つの課題は言語表現することの困難さ（たぶん言葉で話せるのだろう。という感覚がお母さんにはあります）
- ・手先足先まで自分を感じられていない様子（特に小指）
- ・7歳からホルモン注射を打っている。
- ・アレルギー症状がたくさんある。
- ・アントロポゾフィーの病院に通い、芸術ワークを受けている。

\*A.Hさんの出生ホロスコープも参考

#### 【処方】

**シューティングスター**：第一希望である「この世との繋がり」いわば地球が「家」であることの認識を強め、魂レベルでの意識を安心ある暮らしをもたらすため。

**ルイージア**：魂の力を完全に肉体へ転生させること、この世で人間愛と思いやりのある温かい暮らしを体験できるように。

**ゴース**：本人の中に希望の光を見出すこと。

**チコリー**：出生ホロスコープから4ハウスに土星があり、4ハウスは家族のハウスで生命感覚を示します。A.Hさんのそのハウスに蠍座に対応するフラワーエッセンスがチコリーであること。

**ウォーターバイオレット**：月星座（感情パターン）が7ハウスで水瓶座を示し、パートナーシップの7ハウス、水瓶座に対応するフラワーエッセンス。この感情パターンが4ハウスに強いアスペクト（課題）になっている。

**トランペットバイン**：言語表現を増大させる目的

### 【2回目・テーマ】 自己表現の向上、他者との関わり方

少年期では9歳の危機という時期にあたり、A.Hさんもその分岐点。自分と他者との関わりから学ぶ時期。いろんな課題が浮上してくることに注意観察してみる。

#### 【成長点・解決点】

好みの色（ピンク）が出てきたこと

#### 【新たな課題】

・クラスメイトの発作症状をお持ちのお友達に感情移入しすぎ、その子に発作が起きると影響を受けて泣いてしまう

#### 【他に行った療法など】

- ・シュタイナー自然クラス3年目

#### 【処方】

- ・ **チコリー、シューティングスター、ルイージア**を引き続き処方
- ・ **ウォルナット**：人生における分岐点に保護されます。
- ・ **ピンクヤロウ**：他者との感情的共感が起きやすい状況を緩和し、他者との境界線の問題を予防します。
- ・ **インパチェンス**：ホロスコープから専門性9ハウスの牡羊座に天王星があり、A.Hさんの持っている資質や能力を専門性へと高めるために加えました。発語が難しくても他の表現方法があるかもしれない可能性のため。牡羊座は自我感覚と関わること、6ハウス（肉体症状）とのハードアスペクトの緩和のためにも加えました。

### 【3回目・テーマ】

#### 体質改善、自己表現の向上、他者との関わり方

##### 【成長点・解決点】

- ・ 感情移入は50%に減少。  
（発作症状のお友達への執着は緩和されている様子ですが、他のクラスメイトの中で泣いているお友達を心配したり、うろろう歩き顔を覗くことがある）
- ・ 表現が積極的になっている
- ・ 思っていることを表現できないことから恥ずかしがる、萎縮する様子。
- ・ 歌ったり、自ら交流しに行く様子が観られる
- ・ 笑顔が増え、表情豊かになった
- ・ 話そうという意欲が伝わってくる
- ・ 怒っている時「いっぱいの花が咲く」と個性的な表現

##### 【新たな課題・身体症状】

- ・ お友達との関わり方が「心配しすぎ」を観察される。
- ・ 発語20～30%
- ・ 喘息があった（3、4年生になる前は酷かった）
- ・ アレルギーの問題の浮上。特に喘息や皮膚疾患から（呼吸器系）の課題を観察。皮膚湿疹、虫刺され（虫刺されが非常に多い）、飛び火、汗疹、謎の湿疹有り
- ・ アレルギーは160種に反応。No.1 ハウスダスト、No.2 杉花粉

##### 【他に行った療法など】

- ・ 舌下免疫療法（予約中）
- ・ 音楽療法
- ・ オイリュトミー

##### 【処方】

- ・ **シューティングスター、ルイージア、チコリー**を引き続き処方
- ・ **クラブアップル**：血液の浄化も含め皮膚疾患に対応
- ・ **コスモス**：話したいことはたくさんあるのに、うまく言葉にならない。このような状況を神経系からしっかりサポートする
- ・ **ミムラス**：自分が同調することより相手への心配が顕著に現れたため
- ・ **イエルバサンタ**：気管支の病気、喘息などの呼吸器系疾患を取り去り、深い悲しみを取り除き喜びを心に呼び戻す

## + 5 フラワークリーム (随時)

### 【4回目・テーマ】 この世との繋がり、男性性の強化

親御さんの積極的な活動意識が観察できる。この地球での楽しさや大地との繋がりを感じる体験が増えている様子。父親との関係において、仕事柄接点が少なく母子家庭気味になる傾向。お母様の妊娠期も海外の赴任先から日本への移動中、父親不在でお母様はお腹に赤ちゃんを抱え、1人で日本へ帰国。胎児期から父親とのテーマを抱えているかもしれないと想像し調合を考える。

#### 【成長点・解決点】

- ・シュタイナーのぬらし絵では、色が混ざっていたけれど、塗るべき場所に色をおけるようになった。
- ・喘息が出なくなった
- ・充分ではないが言葉は出てきている

#### 【生活の様子】

- ・親子クラブ、プール、畑、乗馬へ参加  
(馬に乗っている時が一番楽しそうな様子が報告されました)
- ・プレイパークへ参加 (どろんこになれる)

#### 【身体症状】

- ・発語30%

#### 【他にいった療法など】

- ・成長ホルモン注射 (7歳から打っている)
  - ・アインライビング (アントロポゾフィーに基づくタッチケア)
- \*アインライビングとは、植物オイルなどを用いて身体を優しくなでる、医療的アプローチを用いたタッチケア (エーテルを流すマッサージ)

#### 【処方】

- ・シューティングスター、ルイージア、チコリー、クラブアップル、コスモス、イエルバサンタ、を引き続き処方

・ベビーブルーアイズ：この世界は安全な場所であるという気づきをもたらし、父親との絆を回復し、何より「信頼する心」を取り戻してくれます。初回面接のテーマである「この世との繋がり」に安心感を持ってほしい」というお母様の願いに繋がる原点との関わり

\*\*\*\*\*

4回にわたるフラワーエッセンス療法のご体験でした。4回目の処方、お父様との繋がりを強化することで、より大地への意識が強化されることを想定しました。その経過として以下の通り観察されました。

#### 【生活の様子】

- ・これまで取り組んでいたことの成果が明確にできるようになった気がする
- ・プールに潜れるようになった
- ・言葉を伝えたい、話したい。という表現したい気持ちが強まったかもしれない

#### 【身体症状】

身長が伸びた

#### 【他にいった療法など】

アインライビング、音楽療法、オイリュトミー

#### ●お母様の感想

男性性の（内なる男性性）の課題は強そうに思います。

お父さんと仲良くなったように思いますし、本人は「パパ」と呼ぶようになり、パパへの気持ちを表現できるようになったかもしれません。お父さんも、以前に比べ自ら子育てに関わろうとしてくれるのを感じます。

主人とよくケンカするようになりました。今まではケンカをする前に引いてしまったり、諦めたりしたので、長期的に見ると良いプロセスかと思っています。

※現在はフラワーエッセンスを終了され、アントロポゾフィーのレメディを服用中。

#### 《4回の面接による洞察》

ご両親の願いである「この世で安心感を持つ」というテーマに対して、シューティングスターとルイージアは、中心になるフラワーエッセンスでした。徐々にA.Hさんの課題がハッキリしてきたことが、フラワーエッセンスを取り入れて良かったとの感想も届いています。

9歳の危機といわれる子供達の大きな分岐点に差し掛かっており、本人から言葉で気持ちを受け取れない分、お母様の日頃のご苦勞もあったのではないかと想像します。

「たぶん話せるだろう」というお母様の直感を信頼し、言葉の問題にも取り組みました。その上で『表現する』ことについて、発語だけではなく、動物との触れ合いに喜びを感じたり、シュタイナーのぬらし絵水彩を描くことに変化が生まれたり、歌ったり、笑顔が増えたりしました。A.Hさんの変化を通じて私自身、改めて表現することの多様性を信じられました。

セッションを重ね、ご夫婦の心の絆が深まっていく様子が、私にも温かく伝わってきました。ベビーブルーアイズのフラワーエッセンスは、父子関係の絆を深めることにとどまらず、家族をつなぎ合わせてくれる様にも動いたと感じ取ることができました。

ご両親が向き合っている姿をみることで、子育てに協力し参加することは、お子さんにとって安心できる『核』となる家族があること。それこそが何にも代えがたい人生の基盤なのだと強く感じました。

「この世で安心感を持つ」というテーマは世界共通の親の願い。障害児や健常児という境界線なく、どんなお子さんにとっても安心できる居場所があることで、社会での挑戦を勇気を持って歩んでいけるだろうと、今回のケースに寄り添い、改めて気づくことができました。

日々の暮らしに喜びの時間が増えていくことで、更にA.Hさんにこの世で安心できる時間が増えることを強く願っています。フラワーエッセンス療法に参加くださったA.Hさんとお母様には、深く感謝申し上げます。